



祝 敬老の日

戸手学区敬老行事について

主催：戸手学区敬老行事实行委員会

2026年度(令和8年度)戸手学区敬老行事対象者

総 数：907人(男 348人、女 559人)

最高齢者： 104歳

100歳以上： 7人

対象者全員のご長寿を祝い、感謝の気持ちを表し、記念品をお贈りします。

戸手小学校児童のメッセージを戸手交流館に掲示します。

今年度の対象者は、1950年(昭和25年)4月1日以前に
生まれた満77歳以上の方が敬老行事の対象者です。

今年度中に80歳、90歳、100歳を迎えられる方、学区最高齢の方
には、福山市から記念品が自宅に郵送されます。

戸手小学校児童のお祝いメッセージを 戸手交流館に掲示します。

【掲出期間】 9月 9日から 9月25日まで

※11月15日開催のふれあい発表会の折、
戸手小学校体育館に掲出予定です。



おじいちゃん おばあちゃん
いつもありがとう! いつまでも元気でね(*'▽')

地域を考えるつどいのご案内

地域別住民学習事業

戸手学区では、毎年地域の人権教育を推進していくために、さまざまな角度から人権について考える機会として、各自治会において「地域を考えるつどい」を開催しております。

日 時	下戸手自治会	9月19日(土) 19:00～20:00(予定)	下戸手会館
場 所	中戸手自治会	9月26日(土) 19:30～20:30(予定)	中戸手会館

※上戸手自治会の方は、どちらかご都合のよい会場にご参加ください。

(2会場とも同じ内容です。)

テーマ **安心安全なまちづくり**
～住み慣れた地域で暮らしたい～

手話通訳あります
(下戸手会場)

ビデオフォーラム DVD 視聴
『インターネットと人権～』

内 容 インターネットは、私たちの生活を豊かにするとともに欠かすことのできないものになっています。その一方でインターネット上の人権やプライバシーの侵害につながる行為は後を絶たず、近年特にネットいじめや子どもたちをターゲットとした犯罪が大きな社会問題となっています。インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめたものです。

主 催 戸手学区人権教育推進協議会・戸手交流館

主 管 戸手学区各自治会



環境と健康のポスターと標語を掲示します

戸手学区まちづくり推進委員会(環境整備委員会)では、戸手小学校4年生の児童を対象に毎年、環境教育を行っています。

その一環として夏休みにポスターや標語の作成に取り組んでいます。今年は、環境ポスターに4年生が、また環境・健康に関する標語に1年生から5年生が取り組みました。児童が取り組んだポスターと標語を次のとおり、戸手交流館のホールに掲出します。地域のみなさま、ぜひご覧ください。

期 間 9月28日(月)～10月10日(土)

※ただし、交流館の開館時間に限ります

(最終日は午前 11:00 まで)



福山市版エンディングノート「わたしのこれからノート」

の配布が始まりました

福山市では、医療・介護・住まい・財産管理・相続など、暮らしの「これから」を整理するために、福山市版エンディングノート「わたしのこれからノート」を作成しました。

また、相談窓口を開設して、「わたしのこれからノート」をどう記入していいかわからない、終活をどう進めていいかわからないという方のご相談に対応します。

あわせて、専門職相談会を月1回開催します。弁護士・司法書士に、相続や遺言などの専門的な相談をすることができます。

終活を始めたいけど、どうしたらいいかわからないという方、まずはここから始めてみてはいかがでしょうか。

詳しくは社会福祉協議会のホームページへ

「わたしのこれからノート」配布場所

福山市高齢者支援課

松永、神辺、東部、北部、新市、沼隈の各支所 保健福祉担当

福山市社会福祉協議会の各事務所

各地域包括支援センター

「わたしのこれからノート」PDF版は、

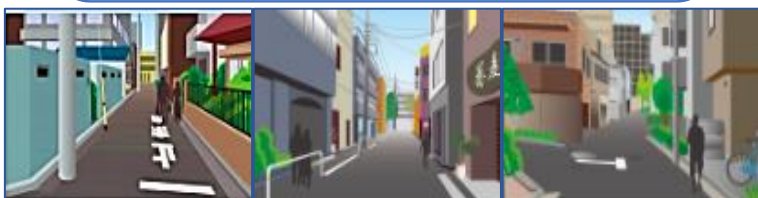
福山市のホーム高齢者支援サイトからダウンロードすることができます

問合せ先 福山市高齢者支援課 Tel：084-928-1310/Fax：084-928-7811



生活道路とは？

主に地域住民の日常生活に利用される中央線や中央分離帯などが無い比較的狭い道路のことです。例えば



秋の全国交通安全運動

令和8年9月21日(月)～30日(水)

★運動重点★

- ① 歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- ② 夕暮れ時の早めのライト点灯と
飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- ③ 自転車・特定小型原動機付自転車の交通
ルールの理解・遵守の徹底

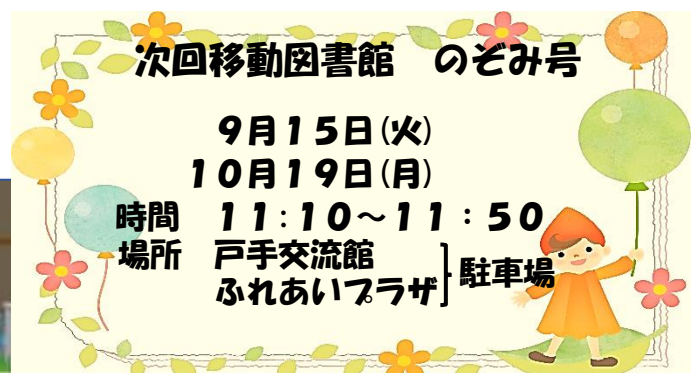
次回移動図書館 のぞみ号

9月15日(火)

10月19日(月)

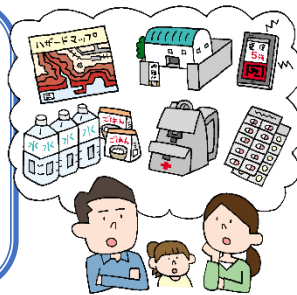
時間 11:10～11:50

場所 戸手交流館
ふれあいプラザ } 駐車場



1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないことや、この時期に多い台風に備えることを目的に、9月1日を「防災の日」、防災の日を含む8月30日から9月5日までの一週間を「防災週間」としています。

この機会に、地域みなさんやご家族で防災の大切さについて考えてみませんか。



保存用食料



缶詰・ビスケット・
フリーズドライ食品



レトルト食品・
アルファ化米



保存食セット



いまから備えよう！
1週間分の
備蓄

これまで家庭での備蓄は3日分といわれていましたが、甚大な被害が及ぶ南海トラフ地震に備え、現在では「1週間以上」の家庭備蓄が望ましいとされています。

1日に必要な
ストックの目安
(1人分)

水約2リットル



食料3食



最初の1～3日間

次の3日間

普段から多めに食材を買い置きしておけば、3日程度は冷蔵庫の中のもの食べてしのげます。冷凍庫に普段から冷凍食品を保存していくことも有効です。

普段から備蓄食品を定期的に食べ、食べた分を買い足すローリングストックという備蓄方法があります。

避難用ロープ・救急箱



「避難用ロープ」

災害時に1階部分が使用不可となり、2階や3階からロープを垂らして避難するための器具です。



「救急箱」

災害でけがをしてしまった時のため、準備しておきましょう。

【内容】消毒薬・ばんそうこう・包帯・持病の薬など



災害用備蓄水・応急給水袋

「災害用備蓄水」

上下水道局では、災害時における飲料水確保のため「災害用備蓄水」を製造し、常時20,000本を備蓄しています。この「災害用備蓄水」は、中津原浄水場で浄水した水を製造工場で塩素除去・加熱殺菌し、ボトル詰めしたものです。



「災害応急給水袋」

「応急給水袋」は6リットルまでの水を入れることができ、運ぶ際には手でさげるほかに、付属のひもを使ってリュック式にもできるのでとても便利です。

万一の災害に備え、上下水道局では「応急給水袋」を備蓄しています。



秋の台風にご用心

情報はこちらから

秋の天気は、変わりやすく、高気圧と低気圧が交互にやってくるのが特徴です。特に、秋雨前線や台風の影響で雨の日が多く、大雨になることもあります。

秋の台風は夏よりも勢力が強くなり、広範囲に影響を与えることがあります。気象情報などを早めに確認し、身の安全を確保しましょう。

情報は、各気象データや福山市のホームページから確認できます。

【福山市ホームページ】
福山市危機管理防災課



【福山市公式ライン】

※防災情報以外にもいろいろな情報が配信されます。

登録はこちらから➡



福山市の気象情報の発表・解除見込みを確認する

○気象庁キキクル(あなたの街の防災情報)

情報はこちらから➡

